



【ご招待】2022年11月26日(土)

ランチェスター戦略学会 第14回研究大会

主催:ランチェスター戦略学会 後援:NPOランチェスター協会
(Zoomライブによるオンラインでの開催)

研究テーマ『レジリエンスと競争戦略』 “不測の事態にどう向き合うか？”

当協会と姉妹団体のランチェスター戦略学会は、田岡信夫先生を創始とする「ランチェスター戦略」だけに止まらず、企業の経営戦略を様々な分野から研究者と実務家が相集い、創造的な研究と議論を重ねながら、さらなる新しい理論を構築していくことを目的として活動しております。その研究成果を皆様に発表いたします。コロナ禍により昨年に引き続きZoomライブにてオンライン開催いたします。多くの方々にお聴きいただきたく奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

10:20	(開場)	(特別講演・基調講演50分・質疑応答10分)(報告40分・質疑応答10分)
10:25-10:30	司会挨拶	塩手 干城(ランチェスター協会理事)
10:30-10:40	開会挨拶	小泉 徹(ランチェスター戦略学会会長・東京都立大学名誉教授)
10:40-11:40	基調報告	『レジリエンスの視点で医療問題を考える』 真野 俊樹(中央大学ビジネススクール教授)
11:50-12:40	研究報告1	『アメリカ陸軍戦闘指揮官マニュアルに学ぶレジリエンスの原則と方法』 福田 秀人(福田経営代表・ランチェスター戦略学会副会長)
13:30-14:30	特別講演	『アフリカ地域医療でのデジタルヘルスの可能性』 川原 尚行 (NPO法人ロシナンテス理事長・長崎大学・熊本大学・九州大学 客員教授)
14:40-15:30	研究報告2	『ミリ単位の「高精度オーダーメイド収納家具」に特化し、顧客を西から東へと開拓』 矢島 克記(株式会社エストレージ 代表取締役)
15:40-16:30	研究報告3	『ランチェスター戦略のコンサル現場報告 新分野への進出と既存事業の深耕』 福永 雅文(戦国マーケティング株式会社 代表取締役・ランチェスター協会 特任講師)
16:40-17:30	研究報告4	『レジリエンスを高める未来予測の思考法～不確実な時代に先を読み融通をきかせるには』 鈴木 俊介(株式会社経営技法 代表取締役・ランチェスター協会 認定インストラクター)
17:30-17:35	閉会挨拶	竹端 隆司(ランチェスター戦略学会副会長・NPO法人ランチェスター協会 理事長)
17:35-17:50	ランチェスター戦略学会 会員総会	

※タイムスケジュールは変更となる場合がございます。予めご了承ください。
詳しくはこちらから <https://www.lanchester.or.jp/> TEL: 03-6908-9561

【お申込】 <https://www.lanchester.or.jp/> ※お問い合わせフォームより下記を記入・送信してください。

- (1)お名前 (2)ふりがな (3)ご連絡先電話番号 (4)ご連絡先メールアドレス (5)ご紹介者名
(6)『お問い合わせ内容』欄にご質問・ご不明点などございましたら、ご記入ください。

※お申込受領後、事務局よりお申込受領メールをお送りいたします。

参加申込に関する個人情報は当研究大会にて使用する他ランチェスター戦略学会、NPOランチェスター協会からのご案内に使用いたします。


【お問い合わせ・お申込み】 特定非営利活動法人ランチェスター協会 事務局 (TEL) 03-6908-9561
 (FAX) 03-6908-9562 (E-mail) association@lanchester.info (URL) <https://www.lanchester.or.jp>

特定非営利活動法人ランチェスター協会 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-2-14-4 F

登壇者 ご紹介

10:40-11:40 基調報告『レジリエンスの視点で医療問題を考える』

真野 俊樹 (中央大学大学院戦略経営研究科教授 医学博士・経済学博士・総合内科専門医)

名古屋大学医学部卒。臨床医、製薬企業のマネジメントを経て、コーネル大学医学部研究員、レスター大学大学院でMBA、京都大学で経済学博士を取得。国立医療・病院管理研究所協力研究員、多摩大学医療リスクマネジメント研究所教授等を歴任。現在、名古屋大学未来社会創造機構客員教授、東京医療保健大学大学院客員教授、北大認定ベンチャーミルウス監査役、厚生労働省独立行政法人評価委員会(審議会)委員などを兼務し、「医療・介護業界をマネジメントやイノベーションの視点で改革する」ことを目指している。近著『新たな医療危機を超えて』日本評論社など著書、論文多数。

11:50-12:40 研究報告1『アメリカ陸軍戦闘指揮官マニュアルに学ぶレジリエンスの原則と方法』

福田 秀人 (福田経営 代表・ランチェスター戦略学会副会長)

慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了後、会社役員や事業コンサルタントとして経営戦略や危機管理に関わり、最高幹部候補者を対象とする「海上自衛隊幹部学校幹部高級課程の指揮管理論の講師を19年間務める一方、立教大学大学院教授、放送大学客員教授、横浜国立大学・慶應義塾大学等の非常勤講師を歴任。『ランチェスター思考:競争戦略の基礎』東洋経済新報社など著書、論文多数。

13:30-14:30 特別講演『アフリカ地域医療でのデジタルヘルスの可能性』

川原 尚行 (NPO法人ロシナンテス理事長・長崎大学・熊本大学・九州大学客員教授)

九州大学医学部卒、外務省の医務官に採用され7年間タンザニアとスーダンの在外公館で勤務。内戦中のスーダンに我が国からの支援が停止している中で医療支援を行うことを決意し2005年に外務省を辞し、NPO法人ロシナンテスを設立、スーダン、ザンビアで医療活動を展開。東日本大震災では5年にわたり宮城県名取市、岩沼市、亶理町などで支援活動。本年、TICAD8(アフリカ開発会議)サイドイベントを「デジタル母子手帳、デジタル母子登録システム」をテーマに長崎大学及び日本WHO協会と、「アフリカの薬草からの創薬」を熊本大学と共催するなど、従来型の国際医療支援から、持続可能性を考慮した大学や民間企業を含めての国際医療協力体制への変換を試みています。

14:40-15:30 研究報告2『ミリ単位の「高精度オーダーメイド収納家具」に特化し、顧客を西から東へ開拓』

矢島 克記 (株式会社エストレージ 代表取締役)

岐阜県関市生まれ。家具職人、住宅営業の経験を経て、2007年株式会社エストレージを創業。ミリ単位の高精度オーダー収納家具に特化した専門店「収納ラボ」を展開。自社独自の設計・製造ノウハウを構築し、自由度の高いオーダーメイド収納家具の量産化を実現。2020年、家具・木工業界の発展のため一般社団法人アーキテリア協会を設立。収納家具の製造、設計ノウハウの標準化と収納プランナーの育成、創業以来ランチェスター戦略をふまえた商品を「高精度のオーダーメイドの収納家具」に絞り名古屋、横浜、銀座と、西から東へ拠点を展開中。

15:40-16:30 研究報告3『ランチェスター戦略のコンサル現場報告 新分野への進出と既存事業の深耕』

福永 雅文 (戦国マーケティング株式会社 代表取締役・ランチェスター戦略学会常任幹事)

ランチェスター協会特任講師。ランチェスター戦略を指導原理に特定市場でNo.1になる方法を企業に導入するコンサルタント。営業部門ごとに市場シェアを把握し、シェアと売上利益を向上させる目標・戦略・行動計画の策定とPDCAの方法を指導。2005年よりランチェスター協会で講座内容とテキストの責任者を務め、後進のインストラクターを養成。同会の前常務理事研修部長。今回は最新刊「ランチェスター戦略<圧倒的に勝つ>経営」にも書かれたデジタル&コロナ時代のコンサル現場から攻めと守りの戦略事例を報告する。1999年よりコンサルタント会社経営。

16:40-17:30 研究報告4『レジリエンスを高める未来予測の思考法～不確実な時代に先を読み融通をきかせるには』

鈴木 俊介 (株式会社経営技法 代表取締役社長)

ユニークブレインラボ®開発者、ランチェスター協会認定インストラクター

慶應義塾大学法学部政治学科卒、Case Western Reserve大学院 経営学修士 出光興産、KPMGビジネスアシュアランス、Kepner Tregoe Japanを経て、2009年(株)経営技法設立

思考技術=ものの観方、考え方、考える手順を基軸においたソリューション、ノウハウを設計開発。技術、マネジメント、マーケティング問わず幅広い業務に合わせた、社員の主体性と創造性を引き出す、独自のコンサルティング、及び研修メニューを提供。